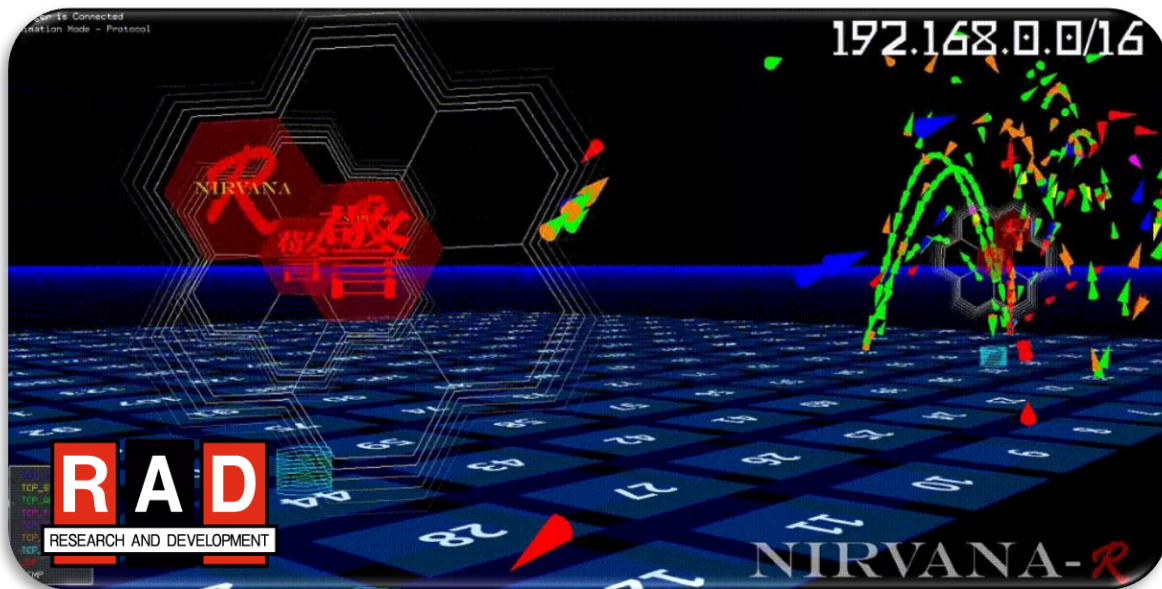


アプリケーション連携ソリューション

AMF-SECurity

脅威の可視化・運用管理向上対策

NIRVANA-R × AMF-SEC



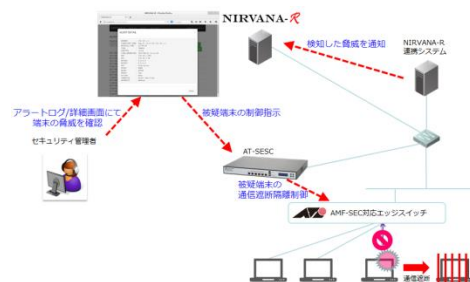
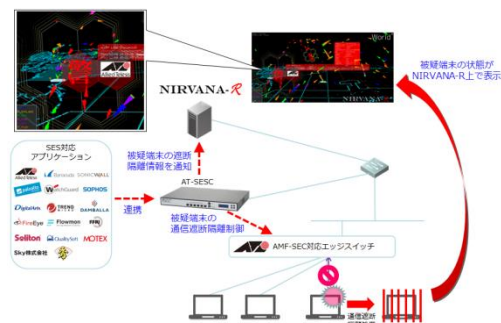
マルウェア/ランサムウェア感染端末の 可視化と遮断隔離を両立！

■ SDNによる新たなソリューション

アライドテレシスのSDN/アプリケーション連携ソリューション「AMF-SEC (旧名Secure Enterprise SDN)」と、日本ラッドのトラフィック可視化・監視システム「NIRVANA-R」との連携により、マルウェアやランサムウェア感染の可能性がある被疑端末の可視化および通信遮断および検疫隔離を行うサイバー攻撃被害拡散防止対策ソリューションです。

◆ SES通信遮断隔離端末の可視化

各社SES連携アプリケーション（次世代ファイアウォール/UTM、アプリケーションゲートウェイ、標的型攻撃対策アプライアンス、エンドポイントセキュリティ製品等）との連携によって遮断・隔離制御された被疑端末をNIRVANA-Rで可視化を行うことにより、セキュリティ管理者の直感的な運用管理が行えます。



◆ 目視確認特性被疑端末への通信制御

NIRVANA-Rと他社製セキュリティアプライアンスとの連携にて脅威可視化の警告表示により、特定したサイバー攻撃感染被疑端末をNIRVANA-Rのアラート詳細画面上からのマニュアル操作により、エッジスイッチにて通信遮断・VLAN隔離制御が行えます。

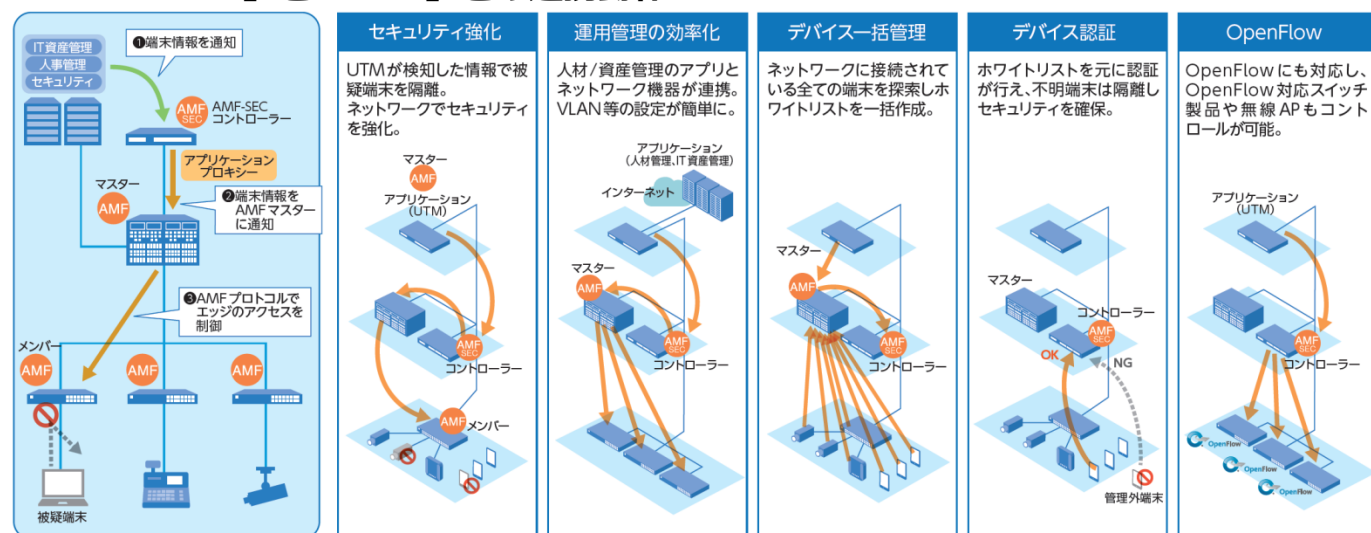
エンタープライズ市場に最適なセキュリティソリューション

「AMF-SECurity」

～アプリケーション連携による企業向けのSDNを実現～

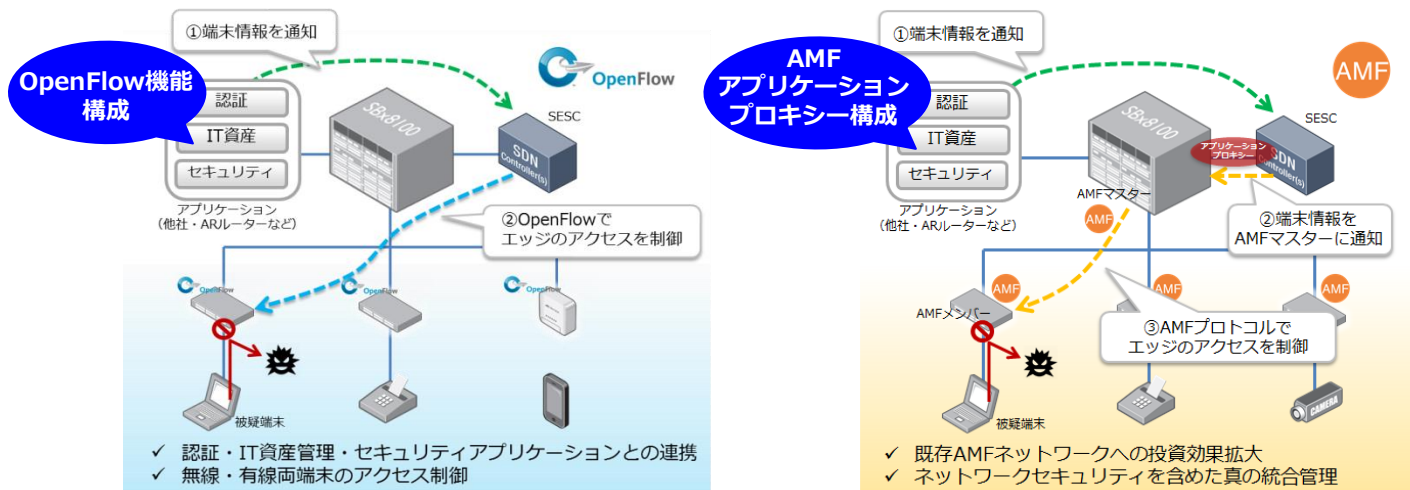
企業のネットワーク運用を最適化するソリューションとしてAMF-SECを開発しました。アプリケーションと連携・連動するネットワークによってユーザートラフィックの動的制御機能をご提供します。セキュリティの強化と、ネットワークの運用にかかるコストの削減、運用負荷の低減を実現しました。以下に、アライドテレシスが提案する「AMF-SEC」およびネットワーク統合管理機能AMFとの連携機能「AMFアプリケーションプロキシ」をご紹介します。

1. 「AMF-SEC」と「AMF」との連携動作



2. OpenFlow構成とAMFアプリケーションプロキシ構成

ネットワーク統合管理機能AMFマスターを介し、各種アプリケーションからの情報により、AMFマスターがエッジのAMFメンバーを制御、端末の通信制御（ホワイトリスト/ブラックリスト制御）を実現します。※ AT-SESC v1.6.0よりホワイトリスト制御に対応



本資料に関する
ご質問やご相談は

TEL: 0120-860442
アライドテレシス株式会社

製品の詳しい情報は
(特徴、仕様、マニュアル等)

ホームページ
<http://www.allied-teleasis.co.jp>